

子ども探検隊

雨天で室内で

木工作品、万華鏡など作成

7月26日(土) 小学生5名参加
スタッフ15名(オホーツクの会11名、FC2名、中部森林管理署2名)で「オホーツクの森こども探検隊」を行いました。当日はあいにくの雨で急遽ふれあいセンターの2階で3つのクラフト作りに変更となりました。

少々緊張した子供達は新堀所長の進行で最初は松ぼっくりで作品作り！どれも力作であったという間に子供達は笑顔になっていました。



次に渋谷さんの指導でフロッタージュ。色々な葉っぱをこすり出しワクワク感いっぱい！そして森の万華鏡作り。花、実、葉等好きな物入れて覗くと楽しい世界が広がったようです。

昼食後は所長から「はっぱのてがみ」の紙芝居もありました。

外で探検はできなくて残念でしたが子供達は帰りには森の素材の手作り作品を

両手に抱え満面の笑みでお迎えに来た親に作品を見せていました。私達も幸せな気持ちになりました。

来年は外で探検隊したいですね！

＜土門＞

【参加者 近藤、小島、渋谷、植村、秋田、齋藤、土門、藤原、上野、木村、小山】



第3回森いく活動

猛暑と蛇の攻撃を受けながら こども探検隊の準備作業

7月15日予定の第3回森いく活動は台風接近の予報を受けて7月17日に変更して行われました。

「森の家」に到着し、車から降りた時から大きな蛇の群れがうるさくまとわりつきました。気温がかなり高く、新堀所長から「水分をとってくれぐれも熱中症に気をつけてください」と挨拶を受けました。



早速、こども探検隊に向けた準備作業に取り掛かり、会場周辺や探検コース、遊具設営場所の草刈り、休憩所の清掃などに文字通り汗をかきましたが、なんとか

午前中で終了できました。皆さんお疲れ様でした。



森の中での活動は、蛇の大群だけでなく、きれいな赤い羽根のカワトンボや魚の群れも見ることができ、オニグルミの実もなっていて、こどもたちに人気のカーランツの実もなっていました。自然の真ただ中で貴重な癒しの時間になっています。

<小林>

【参加者 近藤、小島、植村、渋谷、小林、大戸、秋田、土門、小山】

なるほどクイズ

(答えは会報のどこかに...)



登山などで山に登る、森林に入る際の注意事項、マナーです。正しいのは？

- ① 登山道などは一般にオープンされているので自由に入っても良い
- ② クマ出没が多いので常にラジオなどを大きな音量で鳴らしておく方が良い
- ③ 飲料水・非常食は重いので体力の消耗を抑えるため最小限にするほうが良い

山歩き隊活動 「西別岳」登山

7月12日（土）、山歩き隊活動として、17名参加で西別岳登山（標茶町：799m）を行いました。

北見出発時は雲多めの天気で、美幌峠では雲海の中（一般的には濃霧という）で真っ白、「予報ではこれから晴れるはず…」を信じて登山口へ向かいます。



西別岳名物（？）のがまん坂では、時折、後方を振り返り根釧平野を眺めながら休息、走るように上下山する人（トレイルランニング）には驚くやら感心するやら…。

がまん坂を過ぎると目をひく黄色い花（トオゲブキ）、チシマフウロやエゾツツジなどの高山植物もチラホラ、疲れを忘れさせます。

登山口では少し雲多めでしたが、徐々に青空が広がり頂上に着くころには快晴・・・絶好の登山日和、頂上で昼食休憩していると、一人で登山道の草刈りをしている人（リスケ山の由来となった加藤利助さんのお孫さん）と遭遇、感謝の一言です。

昼食休憩を含めて、およそ3時間30分で無事下山、帰路は清里町經由、裏摩周展望台、さくらの滝を楽しみ、出発から到着までおよそ10時間、夏の日を楽しみました

参加者多数のため、氏名省略します。

<近藤>



【なるほどクイズ】 答え



- ① 「×」 登山道入口などに設置してある入林届などに記入すること
- ② 「×」 雷や落石など危険はクマだけではなく、クマの発する警戒音（唸り声）などを察知することができるように、出した音に対する反応を聞くことも大事
- ③ 「×」 水は2リットル程度（傷口洗浄などでも使う）、非常食は軽量・高カロリーな物を用意すると良い



申込みは、できるだけメールでお願いします。

メール sinrinvo2025@gmail.com

<イベント名、氏名（カナ）、住所、
郵便番号、生年月日、連絡先>（様式は任意）

○第4回森いく活動

日 時 2025年9月16日（火）
9：30～
場 所 オホーツクの森
内 容 「森の家」周辺草刈り、他
持ち物 作業できる服装、昼食、飲み物、
マスク等
申込み 9月12日（金）まで



2023.9 森いく活動

森いく活動は、5～10月の第3火曜日および必要に応じて実施します。

○食べるたいせつフェスティバル

コープさっぽろの要請を受けて会の活動PRとして取り組みます。

日 時 2025年9月27日（土）
10：00～15：00
場 所 サンライフ北見
内 容 木工作品づくり
申込み 参加・協力できる方は
9月17日（水）まで



小枝とマツボックリの作品例

* 協力される方はサンライフ北見に9：00にお願いします。

○森林づくり塾（主催：常呂川FC）

日 時 2025年9月28日（日）
受 付 8：30～9：00
場 所 常呂川森林ふれあい推進センター（バスが出ます）
内 容 現況調査・保育作業など
持ち物 作業・森林散策できる服装、昼食、飲み物、マスク等
参加費 200円
申込み 9月11日（木）まで
申込先 h_tokoro_f@maff.go.jp

○秋の森林散策会

日 時 2025年10月11日（土）
出 発 8時30分（受付 8時～）
場 所 常呂川FCからバスが出ます
場 所 白湯山自然探勝路（釧路市阿寒）
内 容 森林散策・自然観察を通じて、森林の果たす役割を学び、森林の魅力を感じましょう。
持ち物 森林散策できる服装、昼食、飲み物等
参加費 1000円（含む保険料）、一般参加者は2000円
申込み 9月25日（木）まで 先着40名

森林散策会申し込みフォーム



★散策会の下見を兼ねた「自然に学び隊」活動を行いますので希望者は
9月29日（月）8時30分 常呂川FC集合 申込み 9月22日まで

■荒天の場合（小雨実施）は別日に変更になります

○第5回森いく活動

日 時 2025年10月21日（火）
9：30～
場 所 オホーツクの森
内 容 樹木名板の回収、炭づくり準備等
持ち物 作業できる服装、昼食、飲み物
申込み 10月14日（火）まで

○炭づくり隊&色々食べ隊

日 時 2025年10月25日（土）
9：30～
場 所 オホーツクの森「森の家」
内 容 飾り炭づくり、焼き物試食会
持ち物 飾り炭材料、作品持ち帰りの入れ物、
昼食、飲物等
参加費 500円（保険料、食材費等）
申込み 10月14日（火）まで



2024.10 炭づくり&食べ隊

羅臼岳でヒグマ遭遇事故発生

2025年8月14日、羅臼岳標高550m付近でヒグマによる事故が発生。2005年に世界自然遺産に登録されてからヒグマによる事故は初めて。



事故対応のため、8月23日予定されていた「山の日記念登山藻琴山散策会」は中止になりました。

会費納入のお願い

当会は皆様からの会費を基に活動を進めており、滞納者が増えると運営に支障を来すことが避けられません。年会費を滞納し続けた場合は、継続の意思がなく退会と判断せざるを得ません。（退会される方は事務局へ一報願います）



— 納入方法 —

- ・ 会が主催・参加するイベント時に納入（会報等でご確認ください）
- ・ 会の口座（ゆうちょ銀行）に振り込む（手数料がかかります）

ゆうちょ銀行（郵便局）から振り込む場合

【記号 19960 番号 08073231】

他の金融機関から振り込む場合

【店名 九九八 店番 998 普通預金 口座番号 0807323】

森林ボランティア「オホーツクの会」

お問い合わせ



森林ボランティア「オホーツクの会」事務局

〒090-0804 北見市桜町2丁目76

小山穂積

TEL 080-5585-4371

メール mori20250405@outlook.jp

= 森林づくり塾 = 参加者募集のご案内

～広葉樹などを植林した自然再生モデル林の今を調べませんか～

多種多様な動植物がみられ、多くの人々に親しまれている「オホーツクの森」には、昔からの自然が残る天然林が残っていますが、ほとんどはトドマツやカラマツなどを植林して育てている人工林です。

常呂川森林ふれあい推進センターでは、人工林の一部に設定した自然再生モデル林で、100年前の森林をめざした森林づくりに取り組んでおり、今現在の森林状況を調べる手助けしてくれる方（ボランティア）の参加をお待ちします。

1 開催概要

- (1) 実施日：令和7年9月28日（日）（小雨決行）
- (2) 場 所：北見市端野町 国有林「オホーツクの森」
- (3) 主 催：常呂川森林ふれあい推進センター
- (4) 対 象 者：森づくり活動に興味があり手助けしてくれる方
- (5) スケジュール： 8：30 常呂川森林ふれあい推進センター集合・受付
9：00 常呂川森林ふれあい推進センター発
9：30 オホーツクの森着
15：30 常呂川森林ふれあい推進センター着
(ふれあいセンターから貸し切りバスが出ます)
- (6) 内 容：100 年前の森林をめざす森林づくりを学び、手助けしてくれる方の輪を広げる（現況調査や刈だし作業など）
午後から森林散策を予定しています

2 募集内容

- (1) 募集期間：令和7年9月1日（月）9時から11日（木）16時まで
- (2) 募集人数：先着20名
- (3) 参 加 費：200円（傷害保険料等）
- (4) 服 装 等：林内作業及び森林散策ができる服装(靴、帽子、手袋、タオル、雨具等)、昼食、飲み物、マスク等
- (5) 応募方法：はがき又はメールにて、お名前、住所、年齢、性別、電話番号を下記へお申し込み下さい。

申込先

北海道森林管理局 常呂川森林ふれあい推進センター

〒090-0035

北見市北斗町3丁目11-3

TEL 0157-23-2960

mail h_tokoro_f@maff.go.jp

(担当：新堀・根津)